

第8回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、今後長期間にわたる伊方発電所の廃止措置に備え、平成28年に題記検討会を設置し、9月6日、原子力保安研修所において第8回目の検討会を開催いたしました。

以下に、第8回検討会の実施結果概要についてお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第8回検討会の内容】

以下の内容について議論・確認を行った。

○今年度実施研究テーマの研究実施状況について確認

- (1) 効率的・効果的な除染技術の開発
- (2) 除染時に発生する廃液の効率的な放射能低減技術の開発
- (3) 高圧ジェット水に対応する防護服の開発
- (4) 現場ニーズに幅広く対応する防護服の開発
- (5) セルロースナノファイバーによる軽くて強い防護具の開発
- (6) 防護用全面マスクで使用可能な音声通話装置の開発

○来年度に開始する研究テーマの選定について確認

企業および大学からの提案について、研究テーマ選定手順に基づき、研究開発の効果、実現性を評価した結果、優先度が高い以下の2件を新規研究テーマとして選定

- ・線量当量率の高い場所の放射線量や現場の状況（映像）を遠隔で監視する装置の開発
- ・コンクリート内介在物の高精度な探査技術の開発

○次回第9回検討会に向け、来年度実施予定の研究テーマの研究開発計画を策定していくことを確認

○今年度の今後の検討会（第9回、第10回）の予定（開催時期、検討内容）について確認

【出席者からの主なコメント】

- ・特になし